

# 1 外国人向け日本語教室を就労などにつなげます

市が修了証を発行し、日本語力を証明

外国人市民の増加、多国籍化が進む中、外国人が生活レベルの日本語を習得することで、地域や職場におけるコミュニケーションを促進するとともに、学習意欲の向上や就労などにつなげることを目的に「磐田市日本語教室」を開講します。

## 1 受講対象者

市内に在住または勤務しており、日本語能力が初期レベルの外国人の方

## 2 教室の種類・会場など

前期（5月末～10月上旬） 受講料は無料

クラスの種類	会場（回数）	定員
①入門クラス 「はじめよう にほんご」 ※日本語が話せない・読めない・書けない方	1会場（11回） オンライン（11回）	各会場 10名 程度
②初級クラス 「あつまれ にほんご ひろば」 ※①以上の日本語能力レベルの方	4会場（各11回） オンライン（14回）	
③こどもクラス 「こども にほんご ひろば」 ※小中学生など	2会場（各11回）	

## 3 募集期間・方法

期間：令和4年5月9日（月）～23日（月）

方法：募集チラシに記載の二次元コードを読み取り、申込フォームから応募する。

## 4 特色

- ・日本語が全く話せない方を対象とした「入門クラス」を設置します。
- ・修了証とあわせて、受講者の「日本語レベル」と「身に付いた能力」を証明します。
- ・企業へ情報提供を行うことで教室の認知度を高め、従業員の受講を促します。
- ・モデル企業からの受講者が、地域や職場でもたらす効果を追跡調査します。

## 5 期待される効果

受講者	・地域や職場にて自分から挨拶し、話しかける「自信」を与えます。 ・市が発行する修了証を持参し、企業などに自己PRができます。
地域	・外国人住民とコミュニケーションが取りやすくなります。 ・地域活動へ参加を促しやすくなり、地域力維持の助けとなります。
企業	・外国人従業員のスキルアップとコミュニケーションが図られます。 ・有能な外国人材の確保や待遇改善、登用の判断材料となります。
行政	・受講者と企業を繋げることで、外国人の就労支援を促進できます。 ・受講者がスタッフになり、新たな「学びの循環」が生まれます。

担当：地域づくり応援課 TEL0538-37-4870

（産業政策課・経済観光課）